

ついに栄冠を手にした“確かな一撃”

Best of Show Motorcycle

Presented by the BUILDERS CHOICE

1

Bangkok Hot Rod Custom Show's Pick

Ben Classic Cycles Pick

MOONRISERS Excellence Road's Pick

70's Rebel's Pick

SURESHOT



令和初のベストアワードを獲得したのは、シュアショット。長年狙い続けて手が届かなかった頂上立ったビルダー相川拓也はこう語る。「本当に運が良かった。まずは「1位を取れるようなバイクを作りたい」というオーダーがあって、スタッフが辞めて大変だったところに手伝ってくれる助っ人が現れて、すごいチームができたこと。アワードを狙うバイクを作るには「人じや絶対無理ですから。台風で店が水浸しになったけど、すべてがギリギリで間に合いました」

ナローで低く、スピード感に溢れるフォルムはシュアショットの真骨頂。そこに思いのすべのアイデアを凝縮した。大衆のビルダーが感嘆していたアウターローター14片押し3ポットの小さ径ディスクユニットは、ヘルリンガーのカタログにはないオーダー品。長いやり取りの末ようやく手に入れ、ナローなフォークにセッティングする苦しみを取り付けた。本来は隠す別体のスターリンダーをフルタコ用フォークのアウトレースに取り付けることで、スタールのオイルラインを美しく取り回しているのも特徴的だ。

ウィッシュボーンの純正レプリカフレームはメインチューブを30φから30φへと細くし、ステムヘッドからシートポスト付近までダブルのサブフレームで補強。それゆえラバーマウントされるユニエルタンクのトンネルは複雑な構造となっている。長いサイレンサーを違和感なくマウントするために、フレームの中を通したサイナアは、シヨ映えという意味でも大成功である。

68アリーシヨヘルのエンジンにはカナダ・スピード&サイエンスのビルドヘッドを搭載。ラシアルフローのツインキャブレターはあえてシヨヘル用のケイヒンバッテリーをチョイスした。

思い続けてきた頂上。そこから見渡す先には、どんな景色が見えたのだろうか。



ビルダースチョイスというアワードがないHCS、ならば独自に集計してみようと思った“HBJビルダースチョイス”も今年で3目。会場で会ったビルダーたちに片っ端から声をかけ、1位3点 / 2位2点 / 3位1点で編集部が集計。結果ベストショーモーターサイクルのシュアショットが1位に輝いた。ベストショーとビルダースチョイスが重なったのは3回目にして今回が初めて。シュアショットは初回に次いで2度目のビルダースチョイスである。2位はベストチョッパーのホットチョップ、3位はロシアからやって来たピサント(P38)という結果となった。ちなみに4位は同ポイントでラック&ジョイライド、6位はココロが続いた。

●参加ショップ

アスラシク / ヒューモンゴス / ハマダス / ベリーバズ / フリースタイル / 平和 / 2% / ジョイライド / グリーン / HRD / 45デイクリー / ブートダグ / ヴィダ / マンクスマン / ヒデ / ワン / リトルホム / パーティ / クロウ / サイクルクエスト / サンライズ / スピーディー / ガーシ / チカリス / イビス / V&S / スター / ハマー / ココロ / フォース / コアワゴン / 591 / ケイライズ / ウラウス / ヤンス / スタンディ / タスターズ / チータ / テップ / コスミック / シュアショット / ユーシックス / ネットチョップ / スタンズ / サムズ / シンク / 71

**BUILDERS
CHOICE**
PRESENTED BY HBJ